

映り込みのマジック

～ こんなにも違って見える ～

様々な見え方

●映える庭の光の仕掛け

室内の映り込みを極力抑える工夫がポイント。照明器具の映り込みが庭の景色に影響を与えます。今回は間接照明が窓に反射して、窓の外へ映り込む様子を考えます。

これをどう見るかです。なんか幻想的でいいね。と捉えるか。これはダメでしょ。と捉えるか。あなたはどちらですか？ 照明手法のテキストでは、映り込みは「NG」なんです。が、私は感じ方なので「セーフ」と捉えます。このあたりのノウハウは大光電機が得意なのでもし担当がいれば聞いてみるのも良いでしょう。

室内の間接照明が上向きのコープ照明と下向きのコーニス照明で窓への映り込みがこんなにも違って見えてきます。ここにダウンライトが設置してあると、通常のダウンライトは映り込みが生じ、グレアレスのダウンライトなら映り込みは最小限に抑えることが出来るでしょう。



灯りコラム Vol.34



てパのこや豊イ提
 はイ場だ演かん照
 かス所わ出かなテの明
 がをのりが暮リア幅計
 が効インの必らしを画
 でかン場須アに引げり
 しせテ所アイは、立み口
 しょうたりやイテ、照てま
 う提アちテム。明の照ん
 か案にょ。明の照ん
 。を灯つ。の効明か
 しりの自の効明か
 みス慢果術？

info@design-akari.com
 Tel : 04-7196-7142



●連続性で奥行きを出す
 ピクチャーウィンドウなら縦の映り込みを上手に使用して奥行き感を出しても良いでしょう。縦長のスリット状の窓を設置するのも「あり」だと思います。色々な考え方があると、打ち合わせの会話が弾みますね。

株式会社 灯り計画